

# 日本の山旅 2018年5月のお便り

## ★春～夏の山旅実施、残席情報、緊急大募集！★

リピーターの皆さん、5月の山旅は四国一本のみでしたが、新コース、新発見も含めとても充実した山旅でした。今年は花の開花が早く、大目的のイケボノツツジは殆ど終わっていましたが、笹ヶ峰の新周遊コースで思いがけず満開のミツバツツジ群落に巡り合えたのはラッキーでした。



△血ガ嶺・シコクカッコウソウ

新コースの血ガ嶺では貴重なシコクカッコウソウや大輪のイチリンソウやヤマブキソウなどに大満足、今後の四国花の山旅にお勧めしたい花の名山新発見でした。今回の山旅では、4日目の赤星山を金比羅山の奥宮からさらに奥の龍王社、大麻山まで足を伸ばすプランに急遽変更しました。この龍王社こそは本来の金比羅山の奥の院といわれ、原生林に囲まれた荘厳な神域として古から崇められていた所です。これまでの金比羅山参拝とは一味違う、訪れる人稀な本来の金比羅山を目指すこの山歩きも新発見でした。この龍王社へは、金比羅山奥宮から山道と辿り、大麻山（金比羅山の最高峰）まで往復、帰りは金比羅山裏参道を下る周遊コースで歩く予定でした。

しかし金比羅山参道下の駐車場で聞くと、何やら昨年台風で本宮から奥宮方面は通行止めとのこと。これでは奥宮どころか、大目的の龍王社に行くことはできない。普通なら諦めて普通の金比羅山参拝となるどころ、どうにも諦めきれない平野ガイドは、お店のオバさんに「大麻山に行く道はないですか」と尋ねると「反対側から車で近くまで行ける道があるが、ちょっと分かりにくいし、どこまで車で行けるか、そこから頂上までどれくらいかかるか分からない」とのこと。私は見込みが分からないところに2名の参加者を連れていくことはできないので、まずは自分で歩ける金比羅山本宮へは2人で行ってもらい、その間に一人で大麻山に下見に行ってみることにしました。「2つ目の信号を左にまっすぐ、小学校のところを左に一本道を登って行けば大麻山方面だ」という漠然とした案内を頼りに車を走らせると、やがて田舎道の一本道に。標識など一切ないので不安なままそれらしき道を登っていくと、上からトレラン風の男性が走って来たので、すかさず尋ねると、あと6kmほどでキャンプ場があってそこから登山道があるらしい。これで間違いないと林道をさらに登り、キャンプ場を過ぎてもまだ林道は続いているので、大麻山に一番近いところまで登ってみることにする。ほぼ終点に近いところまで来ると、そこにはゲートがあり、頂上の鉄塔関係者以外立ち入り禁止となっていたが、ゲートの脇に登山道があって、初めて大麻山への標識があった。私は待ち合わせの時間もあるので、どこまで行けるか分からないが、とにかく頂上を目指して歩いてみることにする。かなりの急登ではあるが整備された道で、頂上手前の展望地まで15分ほどで到着。そこには展望台とピクニックテーブルがあり、瀬戸内海の素晴らしい大展望が広がり、ここまででも十分来る価値ありの大穴場スポット発見に大喜び。そこから鉄塔のある頂上までは緩やかな広い尾根道となり、おそらく龍王社までは20分ほどで行けるようだ。しかしあいにくここは携帯も繋がらず、金比羅山に行っている2人が今どの辺にいるか分からないので、これ以上の深入りは禁物と大急ぎで道を戻る。結局、待ち合わせの駐車場へは2人よりも30分ほど先に着き、下見は大成功。やがて名物讃岐うどんの名店で合流して、2人が希望していた讃岐ぶっかけ



うどんを食べながら、これからのプランを練る。高松空港発は夕方なので時間はたっぷり、私は2人をこの穴場に案内することに。2度目の大麻山は迷うことなく登山口に直行、見晴らしの良い展望園地で瀬戸内海の大展望に大喜び。思ったより早く着いたので、龍王社まで足を伸ばすことに。大麻山の頂上から幅広い舗装道路を下ると、奥宮・龍王社への標識があり、そこからは照葉樹の自然林の山道となり、10分ほどで龍王社に到着。周囲を深い森とお堀のような池で囲まれた龍王社一帯は、まさに神域と呼ぶに相応しい荘厳な空気

が漂っていました。皆で参拝した後、広場入口で龍王社の神様から降り注ぐエネルギーをいただきながら、コーヒータイムのひと時。空港への時間もあるので長居は禁物、2人に先に戻ってもらいもう一度社の前に座り、龍王様とご対面。諦めかけていたこの地に呼ばれたことへの感謝の気持ちを伝え、この上ない充足感に満たされ、龍王社を後にしました。

この龍王社から奥社への山道を覗いてみると、素晴らしい照葉樹林に囲まれた自然道が続いていました。左手に下る工兵道経由で奥社へ至る山道も同様で、次回からは龍王社を起点にこのコースで金比羅山奥社まで周遊すると理想的な金比羅山奥社・龍王社巡りができることでしょう。

今回の四国の山旅で、この金比羅山の新しい歩き方を発見できたことは、私にとって最大の収穫であったと思います。誰もが訪れる大混雑の金比羅山参拝ではなく、訪れる人稀な本来の金比羅山の奥宮を巡る、また一つ平野ガイドならではの山旅が増えました。

さて、6月の山旅は現在のところ三陸・金華山2本と新緑の八甲田山の3本のみです。決定ツアーの前後につながるコースは2名からでも実施可能ですので、まだ新緑の山旅プランを決めていない人は大至急ご検討を。

### ◆ 6月の山旅：東北ブナの山旅・若葉萌える新緑のブナ森へ ◆

東北のブナ原生林が1年で最も生命力に溢れるのは新緑の季節。世界一美しい日本のブナ原生林の新緑は、1年に一度以上見に行かなければもったいないですね。平野ガイドと一緒にブナの森を歩き、巨木に触れ、大いなる大自然のパワーを吸収して元気をもらいましょう。いずれのコースも3名から実施可能ですが、宿手配が至急必要ですので、お申し込みは大至急お早めに。



△新緑のブナ巨木

### <三陸の山旅・三陸復興国立公園誕生…頑張ろう東北！>

#### ◆ 金華山・神聖の森と牡鹿半島の自然公園を巡る 2日間

三陸の山旅その3・神の宿る島、手つかずの神域を歩く

① 6月9日(土) ② 6月11日(月) 発 2日間 ★健脚度：2-3

●現地参加料金：¥43,000 (石巻駅集合・解散)

☞三陸南部・牡鹿半島の先端から700年の海峡に隔てられた金華山。島全体が金華山黄金山神社の神域となっていて、開発の手が入らずに原始性が保たれている大自然の桃源郷です。牡鹿半島の港・鮎川の温泉ホテルに泊まり、翌日金華山の見どころを歩き回ります。一日目は石巻から牡鹿半島のビュー・スポットを巡る金華山・牡鹿半島周遊の山旅です。

①石巻駅(10:16着)＝釣石神社＝おしか御番所公園＝鮎川【ホテルニューさか井泊】②鮎川港(船20分)金華山港…黄金山神社…△金華山…天柱石…二の御殿跡…金華山港(船)鮎川港＝石巻(17:53発)

\*①：5名グループで貸切り実施決定。②：4名グループで催行決定。

#### ■ 十二神森～十二神山、兜明神岳と霞霧ヶ岳 3日間

三陸の山旅その2…三陸に残されたブナ原生林、新緑の季節に

● 6月13日(水) 発★健脚度：3 ●現地参加料金：¥62,000(盛岡/新花巻)

☞東北のブナ森の中でも、最も原生状態が保たれた十二神の森。今では訪れる人稀な原始の森は知る人ぞ知る大自然の桃源郷です。今回は宮古から1日たっぷり時間をかけて森の入口から十二神山まで、さらにブナ原生林の素晴らしい自然道をじっくりと歩き、静寂に包まれた巨木の森で大自然の気を存分に吸収して、悠久のひと時を過ごします。今ではここを案内できるのは平野ガイドのみ、レベルによって最良のコースを大自然貸切りでご案内します。三陸山田町から太平洋岸に突き出した船越半島の霞霧ヶ岳は、内陸の登山口から海へと下る最も楽なコースで歩きます。

①盛岡(10:00集合)＝区界峠＝△兜明神岳(往復約2時間)＝宮古【休暇村陸中宮古2連泊】②＝山田町＝十二神巨木の森…△十二神山(周遊約3時間)＝鉾力崎(日本最東端の岬)＝宮古【泊】③＝神社登山口…△霞霧ヶ岳…渡磯海岸(約3時間)＝遠野＝賢治記念館＝新花巻(17:00頃着)

\*平野ガイド一押し十二神森大自然貸切り山歩き。2名から実施可能です。

▽▽新緑のブナの山旅大本命は白神山地と森吉山、そして南八甲田▽▽

6月23日発八甲田山が決定のため、以下2コースは2名から実施可能です。

■新緑の白神山地と十二湖、岩木山黒森・巨木の森逍遙

高倉森と二ツ森、岩木山一のブナ原生林、十二湖アカショウブの季節に

●6月20日(水)発 3日間 ★健脚度：2~3

●現地参加料金：¥63,000 (新青森駅集合、二ツ井駅解散)

■新緑の森吉山と白神山地、ノロ川ブナ原生林

花の名山・森吉山をゴンドラ利用で周遊、山麓随一のブナ原生林

●6月20日(水)発4日間 ★健脚度：2~3

●現地参加料金：¥65,000 (大館能代空港集合・解散)

■新緑の八甲田山周遊と南八甲田、八幡平、安比ブナ林

八甲田山を新緑と花の季節に。赤沼～薦の森、八幡平長沼、安比ブナ

6月23日(土)発4日間 ★健脚度：3

●現地参加料金：¥78,000 (新青森駅集合、盛岡駅解散)

⇒これまで紅葉の季節に訪れていた八甲田山を、新緑と花の季節に再訪。南八甲田随一のブナ原生林・赤沼のブナ新道、薦の森、日本一の元気ブナ・森の神～十和田湖北岸道路のブナ原生林ドライブなど、新緑の八甲田周辺を巡ります。八幡平では長沼のブナ原生林、頂上周辺の花を巡る周遊コースを歩き、安比ブナ林と稲庭岳もプラスした、中身の濃い充実した新緑の山旅4日間です。

①青森空港(9:15着)＝酸ヶ湯…仙人岱…△八甲田大岳…上・下毛無岱…酸ヶ湯＝猿倉温泉【泊】②＝仙人橋…赤沼…巨木の森…仙人橋＝薦温泉(薦の森周遊約1時間)＝奥入瀬バイパス・森の神(往復約20分)＝紫明亭展望台＝大湯温泉【龍門亭千葉旅館泊】＝八幡平大沼…長沼(往復約2時間20分)＝八幡平山頂駐車場(約1時間)＝八幡平アスピーテライン＝東八幡平温泉【アクティブリゾート岩手八幡平泊】④＝安比高原・ブナの駅(安比ブナ林周遊約2時間)＝稲庭高原…ブナ新道…△稲庭岳…稲庭高原(約1時間20分)＝焼走り溶岩流・宮沢賢治歌碑＝盛岡駅(17:00頃着)  
\*4名グループで催行決定でしたが1名キャンセルで3名となり、残席3あります。宿も確保済ですが、早割手配は大至急。

◆7月の山旅：爽やかな北の大地・北海道・花の山旅へ◆

■北海道ガーデン街道・ガーデン巡りと然別の山

①7月1日(日) ②7月4日(水)発 3日間 ★健脚度：1~2

●現地参加料金：¥67,000 (旭川空港集合・帯広空港解散)

⇒これまでの日本の山旅とは一味違う、ガーデン巡りの旅です。山歩きは殆どありませんが、雄大な北海道の大自然に囲まれたスケールの大きい北海道ならではのガーデンを歩くのも楽しいでしょう。北海道ガーデン街道8つのガーデンを、平野ノア号貸切りの楽しいドライブで効率的に巡ります。  
①帯広空港(9:15着発)＝十勝千年の森＝六花の森＝白樺峠…△東ヌウカウシブ(往復約1時間40分)＝然別湖畔温泉【ホテル風水泊】②＝然別湖…△白雲山(往復約2時間30分)＝大雪高原道路＝層雲峡温泉【層雲閣グランドホテル泊】③＝大雪森のガーデン＝富良野風のガーデン＝上野ファーム＝旭川空港(16:00頃着)

\*①2名から実施、定員6名 ②4名グループで催行決定、残席2。

★7月北海道は4日発北海道ガーデン巡りのみ実施決定ですので、11日発北海道ガーデン巡りと7日発利尻礼文の2コースのみ募集、3名から。

■利尻山登頂と礼文島フラワーロード 花の山旅4日間

島一番の宿・田中家に2連泊、ゆとりの行程で頂上往復 ★健脚度：4

●7月7日(土)発 ●現地参加料金：¥89,000 (旭川空港集合・稚内空港解散)

■利尻礼文・ゆったり花と温泉の山旅4日間 ★健脚度2-2+

桃岩～フラワーロード、利尻島一周ドライブ・ボン山～姫沼～オタマリ沼

●7月7日(土)発 ●現地参加料金：¥85,000 (旭川空港集合・稚内空港解散)

\*7月7日発はいずれかのコースを実施、先行予約優先です。

◆7月の山旅：東北・花と温泉の山旅へ◆

■野反湖カモシカ平と志賀山～まが玉の丘 3日間

ノゾリキスグの大群落と奥志賀の山と原始境・クロベ巨木群を巡る

①7月16日(月)発 ②7月19日(木)発 ★健脚度：2~3

●現地参加料金：¥63,000 (飯山駅集合・軽井沢駅解散)

⇒草津温泉の北、六合村にある野反湖は周囲を大自然に囲まれ、遊覧船や観光施設も一切ない静寂の湖。カモシカ平は湖の西側の尾根からさらに西に下った所にある桃源郷で、ノゾリキスグの大群落で埋め尽くされる時期に訪れます。奥志賀の山と原始境も含めた上信越花と大自然の山旅スペシャルです。  
①飯山駅(8:19着)＝志賀高原＝信州大学教育園…まが玉の丘コース…クロベ巨木群…勾玉の丘…長池…駐車場(約2時間)＝蓮池【志賀レークホテル泊】②＝硯川口…渋池…△志賀山…△奥志賀山…四十八池…渋池…硯川口(周遊約3時間30分)＝志賀草津高原ルート＝草津【中沢ヴィレッジ泊】③＝野反湖富士見峠…△エビ山…△高沢山…カモシカ平…三壁山…野反湖キャンプ場(約4時間50分)＝草津温泉西の河原露天風呂(入浴休憩各自)＝軽井沢駅(18:06発) \*②4名グループで催行決定、残席2。①2名から実施可能、逆コース(軽井沢駅集合、飯山駅解散)となります。

■早池峰山と南本内岳、種山高原と遠野物語 3日間★健脚度:3

●7月22日(日)発 ●現地参加料金：¥62,000 (水沢江刺駅集合・北上駅解散)

⇒焼石岳のすぐ北に連なる南本内岳は、焼石岳に劣らぬ花の名山。登山口までの10kmの林道を車で乗り入れるので、焼石岳よりも楽に歩けます。ハヤチネウスユキソウの早池峰山は言わずと知れた高山植物の宝庫。一番楽で花も展望も最高の小田越しから往復、宮沢賢治がこよなく愛した種山高原も訪れます。  
①水沢江刺駅(9:51着)＝種山高原(物見山、星座の森など散策約1時間)＝遠野(河童淵、続石ほか周辺の見どころ周遊)【ホテルあえりあ遠野泊】②＝小田越…五合目…△早池峰山(往復約5時間)＝南花巻温泉【湯の辻ホテル志戸泊】③＝錦秋湖＝南本内林道登山口…新倉沢…お花畑…△南本内岳…尾根コース…登山口(約4時間30分)＝北上駅(17:30発)  
⇒現在2名で催行決定、残席4あり。早池峰山、南本内岳共に花のベストシーズン。遠野一のホテルで民話、南花巻温泉の志戸平の渓流露天風呂も楽しみな東北花と温泉の山旅スペシャルです。

★7月東北は上記2コースが催行決定ですので、25日発以下2コースは2名からでも実施可能です。いずれか先行予約優先、コース、レベルの調整も可能ですので、平野ガイドまでお問い合わせください。

■山形神室岳と不忘山、南蔵王・屏風岳 3日間

7月25日(水)発 ●現地参加料金：¥62,000 (白石蔵王駅集合・解散)

■鳥海山と月山、奥山寺遊仙峡探訪・天童温泉 4日間

●7月25日(水)発 ●現地参加料金：¥78,000 (横堀駅集合・山形駅解散)

◆9月の山旅：頑張ろう東北・三陸復興国立公園、そして糸魚川も！◆

■日本海、津軽・下北半島、三陸の山、巨樹探訪の山旅◆

■新 樺海新道・白鳥山と糸魚川ジオパーク、ヒスイ峡

北アルプス縦走路最北端の山と日本最大のヒスイの渓流を巡る

①9月14日(金)発 ②9月17日(日) 3日間 ★健脚度：3

●現地参加料金：¥63,000 (北陸新幹線糸魚川駅集合・解散)

⇒北アルプス縦走路・樺海新道の最終ピーク・白鳥山を、最短コースで周遊。糸魚川の温泉をベースに、しろ池の森から戸倉山、小滝川ヒスイ峡やヒスイ海岸(ヒスイ石拾い)など糸魚川ジオパークの自然景勝地を巡ります  
①糸魚川(10:11着)＝しろ池の森…角間池…△戸倉山(往復約2時間30分)＝糸魚川温泉【ホテル國富アネックス2連泊】②＝親不知＝坂田峠＝山姥ノ洞登山口…山姥ノ洞…△白鳥山…樺海新道…坂田峠(周遊約3時間)＝青梅川ヒスイ峡＝糸魚川温泉【泊】③＝高浪の池＝小滝川ヒスイ峡＝ヒスイ海岸(ヒスイ石拾い)＝能生(カニ横丁で海産物買い物)＝ヒスイ王国(見学買い物30分)＝糸魚川駅(17:00頃着)

◆三陸で見つけた原生林ウォークの理想郷・古の自然道を歩こう◆

■十二神森・千古の森～十二神山、兜明神岳と霞露ヶ岳

三陸の山旅その1…三陸に残されたブナ原生林、巨木の森逍遥

①9月21日(金) ②9月24日(月) 発 3日間 ★健脚度:3

●現地参加料金: ¥62,000 (盛岡駅集合、新花巻駅解散)

■遠島岳と遠別岳・安家森、階上岳、種差海岸

三陸の山旅その2…平庭高原・日本一の白樺林と静寂のブナ原生林

●9月24日(月) 発 3日間 ★健脚度:3

●現地参加料金: ¥63,000 (八戸駅集合、盛岡駅解散)

\*いずれも3名から実施、定員6名。詳細は6月の山旅参照。

■津軽・下北半島大周遊の山旅・復活の大尽山 3日間

大尽山と縫道石山、津軽鋸岳、十三湖・亀ヶ岡縄文遺跡 ★健脚度3

●9月29日(土) 発 3日間 ●現地参加料金: ¥67,000 (新青森駅集合・解散)

⇒本州最北端の津軽・下北半島。交通不便なこの地域を、平野流コース巡りと小回りのきく四駆のワゴン車で効率よく穴場を周遊します。恐山の御神体・大尽山が久しぶりに復活、津軽海峡を見下ろす奇峰・縫道石山、津軽のヒバの山・鋸岳など、下北の秘湯・薬研温泉、津軽・不老心死温泉をベースに歩きます。①七戸十和田(9:34着)＝大湊＝角達大川目林道登山口…一休地蔵…△大尽山(往復約2時間50分)＝恐山＝薬研温泉【ホテルニュー薬研泊】②＝大間崎＝縫道石山登山口(往復約3時間50分)＝脇野沢(フェリー)＝蟹田＝平館【平館不老心死温泉泊】③＝増泊林道…△鋸岳(往復約2時間)＝竜飛崎＝十三湖・亀ヶ岡縄文遺跡＝新青森(17:44発)

◆10月の山旅・世界一美しい日本の紅葉、錦織り成す東北のブナ原生林◆

新緑の美しい日本のブナ原生林は、オオカメノキやカエデ、コシアブラなど様々な種類の樹木が混じり、秋の季節には錦絵の紅葉の世界が広がります。このような変化に富んだ紅葉は、地球上で他の地域では決して見ることのできない日本ならではの素晴らしいといえるでしょう。日本に住む我々はこの日本の紅葉の素晴らしさを再認識して、世界一美しいブナ原生林の紅葉を堪能したいものです。平野ガイドがベストコースをご案内します。どうぞ期待!

■栗駒山(株岳)と栗駒古道・千年クロベ、御駒山

秋の栗駒山と役の行者ゆかりの古道を歩く、日本一のクロベ巨樹 ★健脚度:3

●10月3日(水) 発 3日間 ●¥61,000 (一関駅集合、解散)

⇒栗駒山周辺随一のブナ原生林の中を辿る修験の山道・栗駒古道。その奥にひっそりとたたずむ日本最大級のクロベの巨樹(幹周9.5m)を探訪。秋の山旅では、栗駒山の天馬尾根末端部・株岳から紅葉の美しい上部温泉まで往復します。①くりこま高原(9:59着)＝花山少年自然の家駐車場…△御駒山…林道出合…駐車場(周遊約1時間30分)＝温湯温泉【温湯山荘泊】②＝湯浜温泉登山口…湯浜温泉…小檜沢…千年クロベ(幹周9m50日本最大級のクロベ、往復約4時間30分)＝須川高原温泉【泊】③＝株岳登山口…△株岳…天馬尾根・上部温泉(往復約3時間)＝一関(17:00頃着発)

■白神山地(青森～秋田)と岩木山黒森・巨木の森逍遥

高倉森～巨木の径、岩木山巨木の森、藤里駒ヶ岳・岳岱ブナ原生林を巡る

●10月6日(土) 発 4日間 ★健脚度:3

●現地参加料金: ¥77,000 (新青森集合・大館能代空港解散)

⇒白岩木山随一のブナ原生林・黒森巨木の森を平野ルートでご案内します。①新青森(9:50着)＝岩木山神社＝岩木山スカイライン＝巨木の森(ブナ原生林逍遥(約1時間)＝相馬村【星の宿ロマンピア泊】②＝西目屋村＝津軽峠…△高倉森…マザーツリー(往復約3時間)＝白神ライン＝十二湖【アオーネ白神十二湖泊】③＝十二湖(ブナ林周遊約1時間)＝二ツ森林道登山口…△ニッ森(往復約1時間30分)＝藤里湯の沢温泉【ホテルゆとりあ藤里泊】④＝黒石沢登山口…藤駒温泉…四合目…△藤里駒ヶ岳…新道…登山口＝岳岱(ブナ原生林周遊約1時間)＝釣瓶落峠＝ホテル(入浴休憩)＝大館能代空港(18:05発)

■森吉山とノロ川ブナ原生林、竜が森、ブナ三味の山旅

秋の森吉山縦断とノロ川ブナ原生林、竜が森

●10月10日(水) 発 3日間 ★健脚度:3

●現地参加料金: ¥65,000 (大館能代空港集合・解散)

⇒森吉山荘に2連泊、錦の紅葉の中、ブナ原生林の真っ只中を歩きます。森吉山の北、比内の里山・竜が森のブナ原生林も加えました。

①大館能代空港(10:05着)＝森吉野生鳥獣センター…△ノロ川ブナ原生林(周遊約3時間)＝森吉山荘【2連泊】②＝阿仁 Gondola 駅( Gondola ) 上駅…石森…△森吉山…山人平…ヒバクラ分岐…森吉山山麓高原(約4時間40分)＝森吉山荘【泊】③＝比内＝竜が森比内口…△竜が森(往復約3時間30分)＝大館能代空港(18:05発)

■秋の南八甲田・赤沼のブナ原生林と雛岳、奥入瀬ブナ巨木・森の神

八甲田周辺随一のブナ原生林・赤沼の紅葉時期に ★健脚度3

●10月13日(土) 発 3日間 ●現地参加料金: ¥64,000 (新青森駅集合・解散)

⇒静寂の南八甲田・赤沼を美しい紅葉の時期に訪れます。平野ガイドが見つけた巨木の森ルートを周遊。秘湯・猿倉温泉と薦温泉に各一泊。

①新青森(9:50着)＝酸ヶ湯＝仙人橋…△赤沼…巨木の森ルート…仙人橋(約3時間)＝薦温泉(薦の森周遊約3時間)＝猿倉温泉【猿倉元湯泊】②＝帯場岱登山口…小岳分岐…△雛岳(往復約3時間)＝奥入瀬バイパス＝森の神(日本一のブナ巨木、往復20分)＝御鼻部山＝十和田湖北岸紅葉ドライブ＝甲岳台展望台＝大湯温泉【龍門亭千葉旅館泊】③＝鹿角＝八幡平大沼…大谷地…長沼(往復約2時間20分)＝八幡平頂上＝樹海ライン＝滝沢IC＝盛岡(18:15発)

■真昼ブナ原生林と大空の滝・ゆったり紅葉の山旅

真昼岳中腹のブナ原生林とくぬめとこラインのブナ林 ★健脚度2

●10月16日(火) 発 2日間 ●現地参加料金: ¥43,000 (盛岡駅集合・解散)

⇒真昼岳は中腹のブナ原生林～兔平までの銀河高原ホテルでビールと温泉に浸かり、秋のブナ原生林でゆったりと癒されましょう。

①盛岡＝真昼岳登山口…真昼ブナ原生林…兔平(往復約2-3時間)＝沢内 g 銀河高原【沢内銀河高原ホテル泊】②＝なめとこライン＝大空の滝登山口…ブナ原生林遊歩道…大空の滝展望所(往復約2時間)＝花巻宮沢賢治記念館＝新花巻駅(16:00頃着)

■秋の裏磐梯・雄国山と雄子沢&デコ平ブナ原生林

裏磐梯五色沼周辺の原生林と渓谷・紅葉の山旅 ★健脚度:3

●10月18日(木) 発 2日間 ●現地参加料金: ¥42,000 (会津若松駅集合、解散)

⇒秋の裏磐梯の沼と渓谷、ブナ原生林を巡る秋の山旅。裏磐梯で一番のブナ原生林・デコ平と雄子沢のブナ林を紅葉の時期に訪れます。

①会津若松＝裏磐梯五色沼＝デコ平駐車場…ブナ林巨木…百貫清水(往復約2時間10分)＝秋元湖・中津川渓谷探勝路＝裏磐梯【裏磐梯ロイヤルホテル泊】②＝雄子沢登山口…ブナ原生林…△雄国山…雄国沼休憩舎…(雄国沼往復30分)…雄子沢登山口(約3時間30分)＝会津若松駅

■奥只見・沼の平ブナ原生林周遊、恵みの森、蒲生岳

ブナ王国只見随一のブナ原生林をベストルートで巡る

●10月20日(土) 発 3日間 ★健脚度:3

●現地参加料金: ¥62,000 (新白河駅集合、上越新幹線浦佐駅解散)

⇒日本一のブナ密度、只見随一のブナ原生林・沼の平の見どころを、錦秋の季節にじっくりと探訪します。只見一の温泉宿・季の郷ゆらりに2連泊、恵みの森は紅葉の中、沢からブナ尾根を周遊、只見のピラミッドピーク・蒲生岳もプラスした只見秋の山旅スペシャルです。

①新白河駅(9:08着)＝新甲子トンネル＝只見・恵みの森(沢コース～尾根コース周遊約3時間)＝只見深沢温泉【季の郷湯らり泊】②＝叶津登山口…山神杉…ブナ原生林・巨木次郎ブナ…小三本沢…沼の平…浅草岳尾根…平石山…山神杉…叶津登山口(約5-6時間)＝深沢温泉【季の郷湯らり泊】③＝蒲生岳登山口(△蒲生岳往復約2時間30分)＝田子倉湖＝六十里越えドライブ＝入広瀬＝浦佐駅(18:48発)

**鍋倉山・巨木の森と天水山ブナの森、カヤノ平ブナ原生林**  
信越トレイルのブナ林ベストスポットを巡る、紅葉の山旅スペシャル

●10月23日(火)発 3日間 ★健脚度：3  
●現地参加料金：¥62,000 (新幹線越後湯沢駅集合、飯山駅解散)  
⇒戸狩温泉に2連泊、鍋倉山を①入口から巨木の谷～頂上から関田峠、茶屋池の大ブナコース、ブナ原生林が美しい天水山など、紅葉の季節に再訪。  
①越後湯沢駅(9:08着)＝天水山松之山登山口…△天水山…ブナ尾根(往復②約2時間30分)＝戸狩温泉【四季彩の宿かのえ2連泊】②＝鍋倉山登山口…巨木の谷・森太郎…△鍋倉山…関田峠＝茶屋池(大ブナコース周遊③約40分)＝戸狩温泉【泊】③＝カヤノ平…ブナ原生林…東コース…北ドブ温泉…西コース…カヤノ平＝馬曲温泉(入浴休憩各自)＝飯山駅(17:00頃着) ★健脚度2のゆったりコースも可能です。

**玉原高原ブナ林・鹿又山とニガ秀山、玉原温泉周遊**  
関東で一番近いブナ林、新緑の山旅2日間 ベストコースで

①10月26日(金)発 ②10月28日(日)2日間 ★健脚度：3  
●現地参加料金：¥39,000 (上越新幹線上毛高原駅集合・解散)  
⇒首都圏から一番近いブナ林・玉原高原を、高原の宿水芭蕉に1泊してゆとりを持って歩きます。新緑の季節とは全く異なる錦絵の世界を歩きます。  
①上毛高原駅(8:54着)＝玉原高原センターハウス…玉原温泉入口…△ニガ秀山…長沢三角点…ブナ平…探鳥路…センターハウス(②約4時間)＝高原の宿水芭蕉【泊】②＝鹿又山登山口…ブナ原生林…△鹿又山…西尾根…ブナ平…センターハウス(③約3時間30分)＝上毛高原駅(17:26発)  
《今年の1泊2日忘年山行は弥彦山と能登をプラス》

**秋の大マテイ山と雁ヶ腹摺山 2日間 ★健脚度 3**  
10月30日(火) 発 2日間 ★健脚度：2～3

●現地参加料金：¥27,000 (上野原駅集合・大月駅解散)  
⇒奥多摩周辺で最も自然林が残された大マテイ山を紅葉の季節に。腐葉土と落葉の山道は足に優しく、何度でも歩きたくなる大穴場スポットです。まだの人は是非一度歩いてみてください、2度目以上の人も毎年一度は歩く価値があります。雁ヶ腹摺山は大月から林道を峠まで乗り入れ、最短コースで往復、頂上から五百円札写真の富士山を眺めながらランチタイムを。①大月駅(9:00頃集合)＝松姫峠…△鶴寝山…△大マテイ山…大ダワ…大トチの木…松姫峠(②約4時間15分)＝小菅村【廣瀬屋旅館泊】③＝大月＝大峠…△雁ヶ腹摺山…大峠(往復④約2時間)＝大月(16:00頃着)

**秋の能登半島、鉢伏山のブナ林と石動山、気田大社**  
能登唯一のブナ原生林と石動山神聖の森、気多大社

●11月2日(金)発 2日間 ★健脚度：2～3  
●現地参加料金：¥42,000 (北陸新幹線金沢駅集合、解散)  
⇒能登半島に残された唯一のブナ原生林・鉢伏山と修験の山・石動山、能登国一の宮・気多大社を巡る能登秋の山旅スペシャルです。大好評の和倉温泉のと楽に泊まり、2日間奥能登大周遊の山旅とドライブを楽しみます。  
①金沢駅(10:00頃集合)＝気田大社(本殿参拝、入らずの森裏口の神域)＝石動山資料館…△石動山(周遊②約1時間20分)＝七尾城跡＝和倉温泉【日本の宿のと楽泊】②＝輪島朝市(見学約1時間)＝△鉢伏山ブナ原生林(周遊③約2時間)＝禄剛崎＝見附島＝金沢駅(夕方)

**秋の弥彦山と国上山、岩室温泉 2日間**  
①11月5日(月) ②11月7日(水)発 2日間 ★健脚度：2～3

●現地参加料金：¥41,000 (上越新幹線燕三条駅集合、解散)  
⇒4月のユキワリソウの頃に訪れた弥彦山と国上山を、紅葉の季節に再訪。岩室温泉ゆもとやに泊まり、ゆったりコースで秋の山旅を満喫します。  
①燕三条駅(9:54着)＝国上寺駐車場…△国上山…蛇崩…駐車場(②約2時間30分)＝天神山城址＝岩室温泉【ゆもとや泊】②＝西生寺…能登見平…△弥彦山…丸合目駐車場(③約2時間30分)＝寺泊(市場で買い物)＝三条金物アウトレット＝燕三条駅(17:50発)

日本の山旅、ニュージーランド大自然ウォーク、に関するお問い合わせは平野ガイドまで、お気軽に何なりとご連絡下さい。

■コロミコ・トレック連絡先：☎/FAX: 045-481-0571  
平野携帯：080-5665-9186 ✉ koromiko2@pop07.odn.ne.

**平野ガイドのニュージーランド大自然ウォーク**

◆2019年の予定が決まりました◆ 全5コース

平野ガイドが現地でご案内するニュージーランド大自然ウォーク2019年の日程が決まりました。来シーズンはミルフォード・トラックやルートバーン・トラック、グランドトラバースなども含めたツアーにも平野ガイドが同行することになりました。従来からのフィヨルドランド大自然ウォークと合わせて、ますますグレードアップされたニュージーランド・トレッキング&ハイキングツアー、乞うご期待!



**フィヨルドランド大自然ウォークとマウントクック9日間**  
マナポウリ湖とハウロコ湖の原生林ウォークとマウントクック・ハイキング

ニュージーランド・ハイキングのメッカ・フィヨルドランド国立公園に今なお残る大自然を巡る、究極の大自然ウォーク。フィヨルドランドを歩いて30年、平野ガイドが開拓したフィヨルドランド南部の原始境・マナポウリとハウロコ湖でのハイキング・ツアーが復活。コロミコ・トレックのかつての本拠地テ・アナウに4連泊して、フィヨルドランドの大自然をご案内します。  
■出発日(日本発)：①2019年1月15日(火) ②2月19日(火)  
■現地参加料金：NZ\$3,600 (クイーンズタウン・クライストチャーチ)  
\*日本からの往復航空券、NZ国内線は各自手配となります(全コース共通)  
■定員：8名(+1添乗員)、■最小催行人数：4名から

**ミルフォード・トラックとフィヨルドランドハイキング**  
11日間 「世界一美しい散歩道」 The Finest Walk in the world と

フィヨルドランドの湖と原生林を巡る大自然ウォーク  
■出発日(日本発)：2019年2月27日(水)  
■現地参加料金：NZ\$4,700 (クイーンズタウン空港発着)  
■定員：8名 ■最小催行人数：4名から

**ルートバーン・トラックとフィヨルドランド大自然ウォーク**  
9日間 山岳展望トレッキングと原生林ウォーク

■出発日(日本発)：2019年1月24日(木)  
■現地参加料金：NZ\$4,300 (クイーンズタウン空港発着)  
\*日本からの国際線往復、及びNZ国内線手配は各自となります。  
■定員：8名 ■最小催行人数：4名から

**ルートバーン・トラックとマウントクック ハイキング**  
& フィヨルドランド大自然ウォーク 11日間

山岳展望トレッキングと原生林ウォーク&氷河峰展望ハイキング  
■出発日(日本発)：2019年2月9日(土)  
■現地参加料金：NZ\$4,200 (クイーンズタウン・クライストチャーチ)  
■定員：8名(+1添乗員)、■最小催行人数：4名から

**グランドトラバース Grand Travers 9日間**  
ルートバーンとグリーンストーン・トラックを繋ぐロング・トレイルを歩く

■出発日(日本発)：2019年1月31日(木)  
■日本からのツアー：株式会社ノマド主催(料金はお問い合わせ下さい)  
■現地参加料金：NZ\$3,600 (クイーンズタウン空港発着)  
\*現地参加は主催旅行社が定員に満たない場合に限り可能です。  
■定員：8名(+1添乗員)、■最小催行人数：4名から

★各コースともに現地 Koromiko Trek Limited 社主催となり、日本からの航空券(NZ国内線も)は各自手配という形になります。日本からのツアーも催行予定ですので、ご希望の方はコロミコ・トレックまでお問い合わせください。主催旅行社及び料金が決まり次第お知らせします。